

# 金融研究センター 研究プロジェクト

## 「主要国における大規模な乗合代理店に関する制度の現状」

### ● 背景

近年、我が国における保険業では、影響力の大きい大規模な乗合代理店が台頭するほか、プラットフォームが代理店として参入する事例が見られている。現在の我が国の制度では、保険会社に対して、代理店を適切に指導・監督することを求めているが、こうした代理店に対しては、保険会社の影響力が及ばず、実効的な指導・監督が困難になりつつある。

こうした背景を踏まえ、乗合代理店に対する規制の在り方や募集人等の資格要件の在り方について、諸外国における制度・監督実務等の状況を調査した上で、日本における課題の解決に向けた研究を行う。

### ● 研究内容

- ・ 保険会社や行政当局による乗合代理店に対する指導・監督に係る制度（特に影響力の大きい（大規模な）乗合代理店に対する指導・監督の実効性を担保する仕組み 等）
- ・ （大規模な）乗合代理店に対する上乗せ規制（体制整備、保険商品の比較推奨、保険会社から受領する手数料の開示 等）
- ・ 乗合代理店の使用人に関する制度（資格要件、資格試験制度の運用、不祥事発生時の対応、当局と業界の役割分担 等）